

紫川・東谷川及び板櫃川洪水ハザードマップ



あわせて、「北九州市防災ガイドブック」を確認しておきましょう。
避難に活用できる気象情報・水位情報や非常持ち出し品リストなど、
より詳しい内容を掲載しています。

防災ガイドブック掲載URL

<http://www.city.kitakyushu.jp/kiki-kanri/13801096.html>



発行 平成31年2月

問い合わせ先 北九州市危機管理室危機管理課
〒803-8501北九州市小倉北区城内1-1
TEL : (093)582-2110

洪水避難の心得

気象情報・水位情報・避難情報を積極的に集め、浸水前の安全なうちに避難しましょう。大雨に伴い土砂災害が発生することもあります。

浸水した後は、より高い場所へ避難しましょう。



これらの情報は、登録制防災メール及びLINE等により入手できます。

登録方法は[こちら](#)



避難情報は、テレビ・ラジオ、緊急速報メール（エリアメール）、インターネット、広報車などからも入手できます。

避難準備・高齢者等避難開始

避難にかかる方とその支援者は避難行動開始

避難勧告や避難指示（緊急）を発令する

ことが予想される状況

避難勧告

すべての住民の方は速やかに避難行動開始

災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった状況

避難指示（緊急）

すべての住民の方は直ちに避難行動開始

災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった状況

災害発生



浸水前の早い段階で安全な場所へ

水の中を避難するのはとても危険です。
浸水前の避難にどの情報が活用できるかを北九州市防災ガイドブックなどで確認し、避難のきっかけをつかみましょう。

早い段階での避難先

避難できる安全な場所を記入しましょう。
[記入欄](#)

裏面を参考に、避難所に限らず、お住まいの地域の状況を確認し、2つの避難先を記入欄に記入しましょう。

逃げ遅れたときの避難先

近くにある高い建物や高い場所を記入しましょう。
[記入欄](#)

このハザードマップに使用した紫川・東谷川及び板櫃川の浸水想定区域図について

平成27年5月の水防法の改正に基づいて、平成30年4月に福岡県は想定最大規模の降雨により紫川・東谷川及び板櫃川が氾濫した場合に、浸水が想定される区域と浸水深等を公表しました。

このハザードマップは、想定最大規模の浸水想定を基に作成しています。

登録制防災メール及びLINE

もらって安心

災害情報配信サービス（北九州市）

気象情報、避難情報等

登録メール e-kitakyushu@xpressmail.jp

防災メール・まもるくん（福岡県）

気象情報、避難情報等

登録メール mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp

北九州市LINE

市政情報、避難情報等
LINEの検索欄で「北九州市」を検索



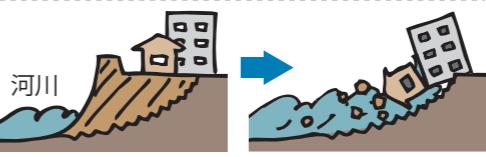
裏面を見て、自宅（事業所）がこのような区域にある場合には、自宅（事業所）以外への避難が必要です。

流速が速く、木造家屋が倒壊する
おそれがある区域



裏面のマップでは、

洪水の際に地面が削られる
おそれがある区域



裏面のマップでは、

いずれかにあつてはまる場合には、まず、早い段階で安全な場所への避難を考えましょう。また、逃げ遅れたときの避難先として、近くの高い建物などを考えておきましょう

居住階が水に浸かってしまう
おそれがある区域



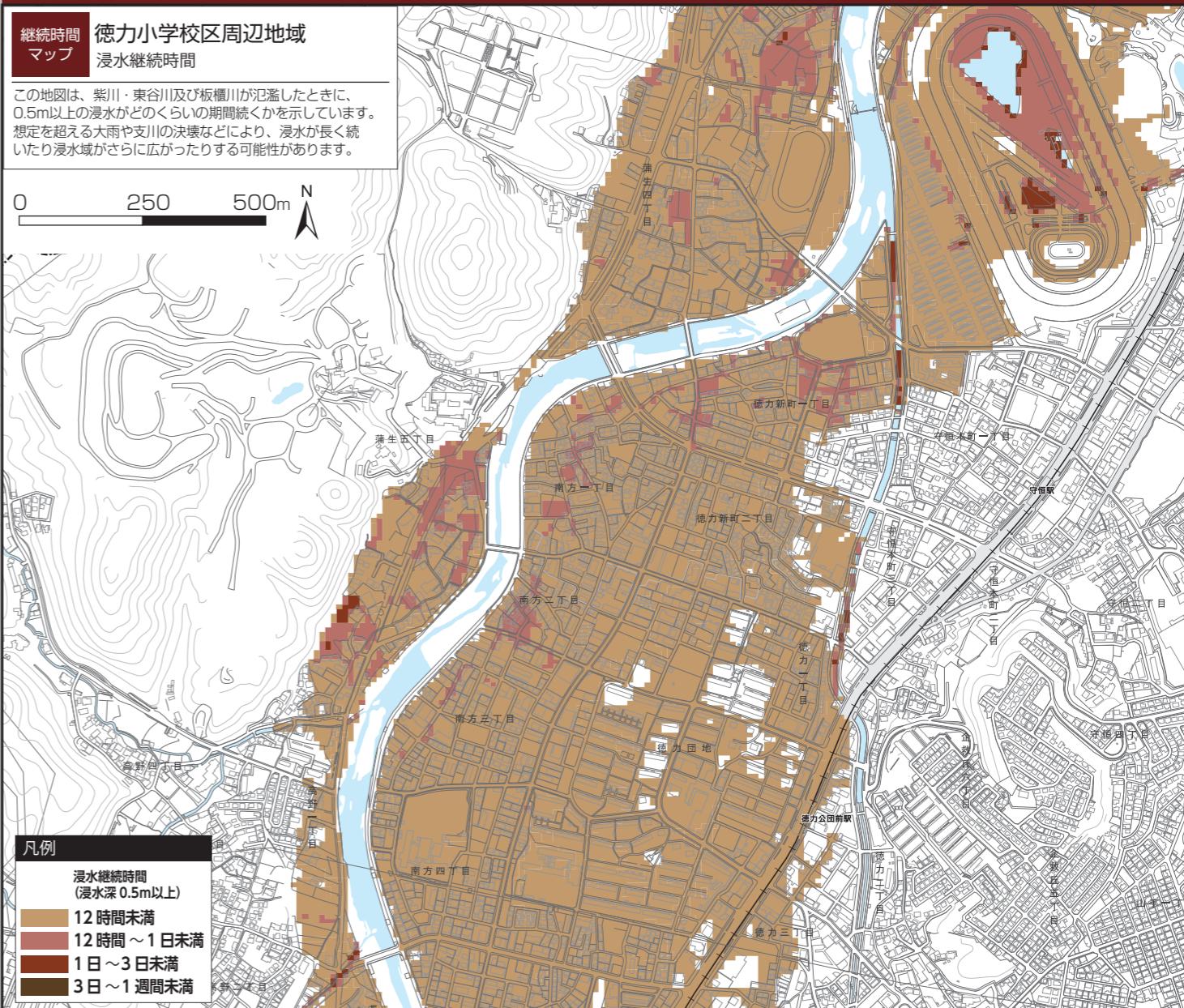
裏面のマップでは、
5m以上 3階床上浸水が予想される
3~5m未満 2階床上浸水が予想される
0.5~3m未満 1階床上浸水が予想される
0.5m未満 1階床下浸水が予想される

浸水が長引くと、とどまることが可能でも孤立するため、浸水前に浸水想定区域外に避難することが重要です。

継続時間
マップ 德力小学校周辺地域
浸水継続時間

この地図は、紫川・東谷川及び板櫃川が氾濫したときに、0.5m以上の浸水がどのくらいの期間続くかを示しています。想定を超える大雨や支川の決壟などにより、浸水が長く続いたり浸水域がさらに広がったりする可能性があります。

0 250 500m N



小倉南区

紫川・東谷川及び板櫃川洪水ハザードマップ

徳力小学校区周辺地域

凡例 (平成 31 年 2 月現在)

避難場所 洪水対応のみ

予定避難所

一時避難地 (○○公園)

広域避難地 (○○公園 (広))

洪水

[河川氾濫 (外水氾濫)]

対象河川 確率降雨

紫川 24時間総雨量966mmの今までにないような大雨による氾濫を想定

<想定浸水深>

5.0m以上

3.0 ~ 5.0m未満

0.5 ~ 3.0m未満

0.5m未満

<家屋倒壊等氾濫想定区域>

流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれのある区域

洪水の際に地面が削られるおそれのある区域

!

浸水深と家の関係 5m以上 (2階水没)

4m ~ 5m未満 (2階浸水)

3m ~ 4m未満 (1階床上浸水)

2m ~ 3m未満 (1階床下浸水)

1m ~ 2m未満 (0.5m未満 大人の膝まで浸水)

0.5m未満 (大人の膝まで浸水)

△ 水位観測所

-[内水氾濫]-

○ 内水被害発生箇所

(平成 19 年度以降、内水被害の通報があった箇所)

⚠ アンダーパス

(掘下げ型立体道路)

土砂災害

かけ崩れ

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域

土石流

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域

地すべり

土砂災害警戒区域

0.0 標高点 (海拔)

予定避難所 (災害時に避難が可能な施設 (利用には区役所が開設する必要がある))
 一時避難地 (一時的に避難して迷惑をやり過ごす、又は集合避難として閉鎖する学・公園等の公共のオープンスペース)
 広域避難地 (一時避難地のうち、一定規模以上の面積をもつもの)

校区名	予定避難所	住所	一時避難地	海拔
北方	小倉競馬場	北方四丁目5-1		15m
守恒	守恒市民センター	守恒二丁目8-3-6		31m
広徳	広徳小学校	南方四丁目1-1	○	23m
	広徳中学校	南方四丁目13-1	○	22m
	徳力地域交流センター	徳力六丁目3-1		24m
	広徳市民センター	徳力六丁目3-2		24m
徳力	徳力小学校	徳力新町二丁目2-1		20m
	徳力市民センター	南方二丁目5-3-7		19m
	徳力児童館	南方二丁目11-18		20m
	北九州市立大学後援会館	蒲生三丁目4-1		15m

※1 一時避難地としても利用可能な予定避難所に○をつけています。

※2 避難所の駐車場・グラウンド・広場や前道道路などの代表的な海拔を表示しています。

この一覧表は、平成 31 年 2 月時点のものです。

最新の避難所情報は、ホームページでご確認ください。

防災情報北九州 URL <http://kitakyushu.bosai.info/input2/>

この北九州市ハザードマップは、北九州市長の承認を得て、都市計画課所管の測量成果を使用して作成したものである。(承認番号平成 30 年度北九建都計第 169 号)

この北九州市ハザードマ